



# アポロ11号月面着陸50周年記念！ 「自分の作った望遠鏡で、月を見よう」

1969年7月20日(日本時間7月21日)、アメリカの宇宙船「アポロ11号」の二人の宇宙飛行士が人類で初めて月面に降り立ちました。

それからちょうど50周年の今年、自分で作った望遠鏡で、月のクレーターを見てみませんか？晴れていれば、実際に月を見てみましょう。



【日時】

令和元年 7月13日(土)、14日(日)

18時～19時 (各回定員5名)

【料金】作る望遠鏡によってかわります。

口径5cm 倍率15倍 = 2,000円

口径5cm 倍率35倍 = 3,200円

口径5cm 倍率15倍 = 3,100円(正立像)

※正立像は、上下が逆さにならないので、フィールドスコープにも使いやすいタイプです。



【お申し込み方法】

「星と宇宙のミニ博物館 青星」まで、お電話、FAX、またはホームページにあるメールフォームよりお申込みください。

○お名前○連絡先(電話番号)○参加日○希望の望遠鏡(15倍、35倍、正立)をお伝えください。

※申し込みは先着順で、定員に次第終了となります。  
また、事前申し込みが定員に達しなかった場合、当日も受け付けます。

埼玉県上尾市原市 766-1 カトレアハウス1F

TEL/FAX :048-872-6700

URL:<http://青星.jp> (<http://xn--kiv180i.jp>)

星と宇宙のミニ博物館 青星

